かと思はれる。勿論物によっ 成りの横流れによって、入手

主活必需物質の統制配給は最

明日の總攻撃に備へ愛機の手入れ=

| 西太平洋〇 (寺局海軍領道政資機影楽) 軍送|

粗惡品ご物資統制

矢張り、生瀬着も、配着者も、配着者も、配着者も、配着者のであるし、また常品の物質で あのであるし、また常品の物質で たのであるし、また常品の物質で

であるが、最近はひとり衣物品であるが、最近はひとり衣物品

を歌って現てゐるわけにはいか って消費の側に立つものはこれ

育な者にとって物の品質が思

勿論物によっては製品検査が

物價對策に關する件

低物價政策飽まで堅持

低物價、生產增强の **伴背反を調整**

決戦物價政策・新構想成る

| 関で対応し、今艘緊急物質対策要 | 生活必能物理の生産者にして基準であるが、最近における情味の進一遂行すべき緊要物質ならびに取ら ン灣來着を偵知し大學これに攻撃を加へ、さらに他の部隊はラビ飛行場を急襲し 左の戰果大本營發表 (回見+六日+六時) 帝國海軍航空部隊は四月十四日敵輸送船 圏のニユーギニャミル

ととなり、十六日午後四時情報局並に大東亞省より左の如く發表された

所認識し駆けてわが図と指数 設の理想と反話とを深く

方法及び其程

上健次著(雪下山長等)

藤口透音著(資土の武船) 李龙物語 #1. #10

いる女の表であり、青年、生きさん人々のだ。(北部道新聞) 土と生活な、さんのだ。いはは女単する 人生鬼類の域にい腹利である。(大山功) 等す。

大生探ぶの新人 が描いた現代の

В

太著

(情

不敗の戦略は制を確立し領

右の城く南交及び南方へ出張出張せり

國民學校經營原論 第 第 110年 110

國民學校農業精義國民學校修身精義國民學校修身精義

著者は何れも東京文理大教官の精鋭し

療容来京一五六一七〇番 新民書房

國民學校教育原論

明氏學校家事精義國民學校家事精義

青少年の教護練成

育少年の讀書指導 以非維世第 図IT・MO*・IO

國民學校體操精義

國民學校衛生原論

堅持するものである。従って生産

^{戦事</sub> 米_{保險} 東京火災}

に昂まり、各地で交通能繁、鼻動の不安は印度人概察者四名の死献の不安は印度人概察者四名の死献

中學年の算數指導・久遠の青年・啄木

建設國史の授業

青年 年

と教禁

雅 ō

印度の窮状

告白

対ル州では特に食服態が延だしいが、ことでは特に食服態が延だしい

て印度相

戦時健全經濟の確立…………… 決戦增産と賃銀政策の方向……… 日本政治の世界観的任務…………

經濟戰力增强關聯一作內龍三

増税と戦争生活 青木得三

個不足も敵々架列となり、ペン類後してゐるが、これに加へて

價格報獎制度要綱要目

四の皮袋崎密東殿は日を参うて刻。せると、もにつくく麒麟からの徹。「敵親十敗親に対して必殺戦を冷水・ギーやを中心とする南大平荘方」上、他の一隻を護院にのしあげざ、ち四十四機を麒麟。地上にあった「東京電話」 蘇洲の前衛が坦ニューブ最初の御戯によりうち二隻を炎ーニ元、ビー四〇と戦闘を交へら

中型一計四隻の輸送船を附近、大烈な防禦砲火を弾して大型三、

肌空技術に格段の差

地上撃破・十数機、爆破炎上、軍事施設五ケ所・地上撃破・十数機、爆破炎上、後光没、輸送船上隻、撃破・小艦艇数隻、撃墜・四十四機、

を恐れざる滅私の精神を如實に示

【歷東十六日同盟】 鄧泛和紫沙面新生沙面編入式學行 知は局と語

進んでゐるか、對談へ、小笠原三九耶企業整備はどこまで、「職」暗雅孝

小笠原三九郎

人手不足と合理的能率生活。 園田 時局と繊維工業………………………… 今村 奇男 瞬民政府の新政策………

秋山六郎兵衞

會計學統合三株式場一小野港園三井の機構改革と關係事業株の公開平山東大郡

が職人式を

ラカン脱紋の脱骸については印度。ある、ニューデリー來覧による心「イスタンプール十五日剛盟」ア一の厳僚な含じ至つたことを認めて

英印軍退却を發表

結 核 発 疫 元 黎明を待ついれるよう 不知火の研究『記記記記

仮替束立一三大一二五

大日

式會

ジャワ日記三の時に対 科學的教養二十八〇十一門 刊 物徳 明暦四 ダ

イン、プランク論文集

熱輻射論と量子論の起原 植物雑種の實験・ませてヨージャンデル論文集

質四●〇〇 〒110日

自然發生說の檢 日然發生說の檢討物 質 と 電 気胸 媒 の 歴 史 にも急降下してきた戦機を早く

無煙炭に生きる

永興埠頭の近代化

員派特田福

ナキロにくらべてナキロ長いわけ

ベルトに移り、配炭機は貯磨まで

みろ、きつと仇は討つ。悲悩と鳴 たたきついけてきたのだ。い

に回戦するOO米の腕によって即 OO米の間を移動し左右百八十肢

炭場へ貯炭されるのであるがその

頭布方を進んでゐた〇〇酸は小

メリカン一番機の不穏伽三級を受

た我が総送船〇〇丸は舞下る1 免事血祭りにあげた。フース・ア

は忽ち火を吹き所持鄂四歳を海中

~に過ぎ去らんとした敵機

新設元山北港

| 図の||別へ着く、| 南は||間で、北は震・皮のは||のは||数的開發地震を心臓が、| では、| 南北||波田の複数的開發地震を心臓が、|

平南北炭田ご元山北港

中の猛射を浴びせかければ簡素

した。どうとあがる歌歌、各極語 投じて物凄い勢ひで被間に没て

5月地買收、稽込機械並に工事用か と関係し、昭和十五年四月か

政内は風波の影響が殆どなく、港間が第のやうに概定はつてゐる、

に飽和状態にあった上に冬季は結 入港船は関々期待ちをして輸送能

潮の元湖の差が過だしいため

貨車の網が入り、この貨車の石炭

八十度に回戦すると共に上下にも

の所に恥があり、この腕は左右百 られる、積込機械台は高さ九米位

短の〇米から最長〇〇米まで伸縮

地き上に〇〇度までたつ、また最

で、その順序は先づ高架機構上に

を人夫が揺き落すとすぐ下のコン

式はベルトコンペヤーによるもの

れを省くが、ロトン級の船舶は築

を再び線出機械に受け、コンペヤ には配炭機から廿五米職て入地下 聞はO属トンである、 貯茨場の下

ーベルトによって積込機概合に

積出

開

道を設け、貯炭場から落した石炭

に微語できる、機械積込設備の方

に配述する自由を許されぬのでと

遺跡施設の概要については詳細

込 設

域約〇〇坪、その水深は〇〇米、

風光明媚な山を控へ、東に明望半

したが、海上輸送ルー

は新設港で、同社は営初で永興卓朝鮮無幅茨曾社經際の元山北港

〇艦を襲った数の一機は顕く間

で南部総番は同年四月一日、平 約二ヶ年の日数を貸して同十七年

元級明通式に 臨席の途次 同港を

十一月埠頭施設の完成をみたもの の建設學師を整へ同年十二月簽工 船舶の設計、職員の配置など諸殴

に潮たない半陸半流の小部落であ

をみず四海岸のやうに朝の千瀬祭

学を吟楽させるなど極々の不利不

ったが、現在は全部他へ移住し、

て敷設された同社傍系の西鮮中央 結果發見したのが同港である。陸 便があったので他の港を物色した

上蘇送との連絡は平南炭田を疑う

があってこれに幅九十億のコンペ

ヤーベルトと緑出機械が動いてを

る。貨車跳から積込まで総てペル

ーコンペヤーによって一貫作業が

北九州、名古屋、日本海沿岸新港

港完成の意義

問形完成による収穫は常船日数

部各位に紙上厚く翻覧を表する)

五トン)ホツバーの下には地下道 される(ホッパー一箇につき四十 クリート製ホッパー〇〇節に貯炭

かくてこの脱が岸壁に磁づけさ

さへあれば一年間〇〇トンの福出

しは容易であるといふ、仕向地は

層と消えた、急降下で我が

撤へ一四に咆哮する我が防空砲ル

海中に物機い火柱を打ちあげ

後から 後からと新手を 加へ、
く、 説時間だったかわからない
く、 説時間だったかわからない

方に於いては未だ言類係官、販質

制度ともに確立し中央に於ける配 支店の努力により最近断く機構、

以つて十九日光州、廿日木浦、廿二 に鐵鋼版盤田副長を加へた四名を

對する説明

・
鮮内配給機構、特に共配制に

鮮内鋼材配給の現況及び需給

議者、需要者等との厳絡不徹底の

六月平南北、七月江原、八月咸南 日本水、廿三日全州、廿四日催山

地方の鋼材需給の質物配取

それと共に我が向身はわけつく)、磯郎豊雄に総難成では各道に巡回して毎月各道主要都市で開催することがある。後からと新手を「加へ」「ため鬼母不顧者の賦削むるに鑑み」北、九月鼓揚、十月思南北の観形でからと できょうてき かんしょう

一下、我が船圏は古つと見事は 直度をとって急駆してきた。命 八機からなる大総隊が千五日半

・アメリカン、グラマン等世

〇〇米の間隔をとり敵と対

しにさしかくるころ、哨戒中の敵

創品として 飛び 去った、

を 態んである、 午前九時〇〇

るなら來いと既に敬機を吞んだ

平穏な航海が避けられてゐる と一年である。 一日、 もう現れる頃 スルカナルへ向け〇〇基地を出

企闘する米空域の反攻は、いまや必死の相続的し、一方小艦にも西南太平洋の基地が強を 一五、グラマン戦闘機等の盲機はいよい の勇士をちの烈々をる闘魂こそ民防空の完體 で終られたその共配線である、跳じて懸るとで戦られたその共配線である、跳じて懸ると 記者はCO基地において、無装備に等しい輸 送脱に飛組み、鹿島ガダルカナルの沿海で歌 を明さねばならぬ現下、銃後國民にとって貴

盤と阻塞間で黒くなって上空には

米の超低空で飛んで來ては椰子の 視力が鈍り愉強い形相になってあ

りに任じ見数必盛の砲口を敷機御座んなれど 観問振りは文字通り慢憤を極めてゐる、 に多数を特んで性感りもなく來與する情むべ 、原鬼の如き微微を相手に、喰ふか喰はれる 在態の度を加へて來た、その自場下にあつ

受けて無気味な色を湛へたソロモ 一つ配ち聞くとが出來をのはかねて の念顔であったいけに大いに溜飲

どろかせ巨翼を連ねを約四十機の

この時であった。『敵機だく』

が土蚕込の猛闘を展開してゐる

んである、その中を〇隻からな 海は死のやうな部けるで飲肥と の輸送船間は00間の第2階 堂々遊園を蹴って進む、 が下つた 最後まで撃ちま 午後八時、目的のガ

〇監がたちどころにこれを醒巡し一同船の四十三度の急戦を命じ同時 監砲射路を取行する一方、我が縁 部原が即の先にある敵航空基地に 双翼に日の丸が

り高くなつた、貧悩兵をロープでした、乗りあげた騒が椰子の相よ 降し救援に來た工兵隊の脬に移棄 に陸地目層けて突進、坐棚を取行 左数が傾くや船長は沈箔県敢にも

も多くたくき落して死ぬだけだ」の色が漲つた。かうなれば一機で た、どの離もく。設で一杯であっ に和するが如く我が荒濫の命中国 た、限とくもに総叫する路域の警 郷那 | 安軍だく | 小曜りする兵 大粒の涙が双頭から止めどもなく 意後の顔を固めてきつと見上げた 人型劇閣機の大阪隊が視界に入っ 殿間全員の面上にサツと緊張 兵も踊く脚をふみしめ、木槍をも って陸蔵隊と協力して腰蔵、難な

くこれを眺返した、足を織らるず

上陸しようとするヤンキーらしい

させた、無協の丘除は火のまはつ一節ひ廻ってるた『敵機よりも婚」も及ぶ大穴を能らに穿っただけだ びた頭髪を何度も引っぱるものが なこもあった、深夜のび放倒にの ある、マッチをすってみると仰天 來た、巨魔から吐き出す大型級職 な観い姿を現はし意識を浴びせて

一般が上陸を開始したとの報に一兵 日本軍は決して敗けぬといる と我が除の病兵の肩をたくいて慰 たりとも捌けるなと我が砲隊は病

呼ぶ『定明範路』ボーイングが 朝もまた十時すぎ巨黴を現はしさ かんに示威飛行をやってゐるとき 下歐層機と頭上で週間した。

賦課標戦額は左の通り(單位

四百八

いて海中へ、下駄履機は眞二

闘志と人間業とは思へぬ不拔 あであった、恐ろしいほど強靭な きてゐたのが思 埋葬することになった、みんな へば不思認なくら

期機に及ける物材の配着は昨颗水一脚明証を施置することに決定、統一とになつた、説明並に順度事項は本体・影響統別會文部並に影像版「舵章文部並らの端本間長以下三名「次の通り

巡回説明班を派遣

鐵鋼配給に萬全

神力がけふまで既友をもの心臓を

置ってゐる。客が質は したくない。と眩き行ら立ち去つ 茂目戦し得るであらうか▲公定戦 たが、斯くの如き行爲を我々

設計によるもので、現在我國にお ける石炭積込設備としては最も進 るが、この機械積込設備によれば 荷役は〇〇日間を要するわけであ一の短縮によって船舶運航の度数が 海上輸送は、昭和十六年十二月校 は斯界の徹極永雄節即工感博士の 〇〇時間で荷役を終へるわけで 出したが、機械積込開始後現在ま 元山北港からの内地向け無原茨 一著しく増加し、多量の船舶を建造 南浦港に匹敵するのみでなく、日 央ルートに強り距離においても頻 したのと同様の成果を収めつくあ 工業港であるが、機械化せる研役 縮し得たことに重大な意識を有す 本海沿岸諸港とは半波、さらに太 ることで、他面同港は日本海の 同港の住格は一般商港でなく。 ねばならぬやうな省は何處にも居 ないとは信じるが、もしあるとし

される結果を生じる▲欲しいのは 皆だし、我慢するのも皆でなくて

四月我が陰土を図し鬼帝の如き図

の小瀬成口尾灣にあり、水質高度 視察して「元山北港」と命名した

> 上のうとしてゐる (活動→として選しい發展に起ち

港の發

原から武統線文川像に出て同社官

し、同野から平元線高原に至り、高

一課出機械によって適量を順次ベル

込機一台で〇〇トンである。 難けられ、一時間の最高能力は複

の機無機嫌び元山北海に着目し

おいまっとうとうまえる、新日本 一 知象で記す戦友 大路を襲いてゆくヤンキーの国が 断縁と砲火を交へ、朝に及んだ も中止して目離した地上部隊の快 つた、今日も深更から全員不眠で 友の盛穴を掘る血の滲んだ爪先も

える一方で一日廿回といる猛烈さ

の方が苦手をと苦笑する兵隊

勇士をちの横一杯の思ひ語りであ てやりたかつた、これが友をあるうちに砂棚をチョツピリ に死んでいった戦友にせめて 姿なき我が艦隊

の墓標

なり、部隊はタスワロングで送 の月〇日 郡々舞進することゝ が 到着する前に敵聯合 修修 つた、午後九時頃、我が〇〇

商議の賦課標準額

朝鮮商盛調査—全鮮各地商工會議

株式市況(武綱)

國語が相當普及されて居て、

【東京電話】全國金融統制會關查

がせぬものは手を上げなさいとい たら、約二十数名が手を上げま

れも流暢な國路で、陳殿すべき意 について、各面から一人づつ區長 それから供出、配給、増産など 覚を述べたさうですが、いつ

で反映して預金増加額は百

ことに氣づきました。即ち紫塵に 三葉は 今後番々國家に おいて耳

畑打てりわが庭畑も打つべかり 集を懸くる諸風に羽づくろひ 海州 州 町井 草未 中的二個五分が製作型として選言

駐土の婆えつ、水の温みつ、 「容季和歌」四月廿日(大) 締 を記やサーカスの褒等期の皆に 類、関、高橋ゆたか 類、関、高橋ゆたか 一人一枚二句 ◆天野道夫氏 「作家)廿日午後二時 ・ 日 一〇ノ一〇に居住 ・ 日 一〇ノー〇に居住 文化だより

突破を示現した、これを昨三月末 したくない。と眩き乍ら立ち去っしとは柳像されるから、婦人の行ひしくても駄目だ、わたしは罪を犯っへ他の人物が來て、買って行くと の美となる如く、いくとは氣のつ 類が一個はするかも知れぬ▲だが は世を群める役には立たねといる

ととの結合は、同港附近一帯を一 安置な磁女地、北鮮の電力資源な 郷卵に限らず、総てのりものり 間があるので、附値が生じ、物の 日本には既に物意映記のきざしか 外な金を眺へても郷占したがる人 戦る日本の國策を紊る者である人 有るものが無い形をとる。そして 定められた関格によって一般に行

大の便宜を興へて下さった朝鮮 らう(本間の資料蒐集にあたり多 大工禁地として發展せしめるであ

こあるのではない。皆でさらに受

第二豫備金支出 一億九千二百萬國に比較すれば、

ぞ

決

戰

ビタ

ミン

投資精神の確立へ上

府)臨時後務野三五四時別會計内務省所管(源鮮總督 で左の十八年度最初の第二豫帥金【東京電話】政府は十六日の閉路 本社寄託献金

河國民學校安藤太彦河國民學校安藤太彦

張って居りました。毎日毎晩風ま

を風、すつかりいやになってしま

大百二十一 图九十一线 【梅隼】 京城三坂通二五四三 一十三萬四千八百十

四百三十五圓六十八錢 百十二萬二千 といふのは、平壌から八里はかり

他山の石

村北二京城府町上町青六六番組ノス中間月参北日監査投票城市スーニハ中間月参北日監査投票城間三六八年間月参北日監査投票城間三六八年間月参北日監査投票城間を開発している。

出字三郎、明和俗人生

が、郡内十四ケ面の面長、 の所在地です。私が行った時は、 郡の農業報國大會の第二日でした した人たちでした。龍岡も同様で 能で大極啓逸された器です。 には聞きました。私は京城にばか したが、地方の文化の耐上したの り引込んであて、 のですが、今度江西、龍岡の

なさいといったら、九點以上手 目が高く、全緒上明朗娘を目前、 の織收益を関べると、最高は 映畫の稼ぎ高

まに老人も居家したが、殆ど大正 もので、跳線されてるました。た









健康の喜びを ハリキツて勉强が出來るく疲れを防げる!根氣が續くく で補い弊道の健康を護つて下さい。毎、一般のではのとからないでは不足がちなADを水解が、一般のではでは不足がちなADを水解が出ます。時節は、後つて撃災にも終が出ます。時節は、一般のでは多ミンADは元泉の紫です。 しりのビタミンADは元泉の紫です。しりのビタミンADは元泉の紫です。しりのビタミンADは元泉の紫です。しりのビタミンADは元泉の紫です。しりの 弱い子に―毎日一球

各名智能市及認高級與 昭和 年本月指日方の認高級與 昭和 年本月指日方の高高級與 昭和 年末期京城村が200円 7 一等與四東公銀市研究基町で 200円 7 200円

業登記公告

の株式資析服部商店支店多種は、昭和治八年高月治八日京記路二丁自八ぶ番地ノ安占ラに登英町一丁自高高番地ノ南ニ

が、 のでは、 のでは、

は、 ・ は、 、 は、

層であり目下脳類の武励を打倒てくゐる海軍

然と眺かせながら微雄したあの九田碑も少年 へ近場対関深く突込んで日本精神の精能を素

に亘って京城中央放送局を通じて『戦争と少

然に展開してゐる、總督府法務局佐閣保護器 長はこれを機に十六日午後七時半から廿分間

割の増加を示してをり、展別少年ってをり、昭和十六年に比し約二

に就でも大阪河梯の増加の傾向を

の犯罪少年の数を見ると、検事局はに昭和十七年中の二十歳未満

って來るところに少年処態の増加

する指導方法は必ずしも完全と 11 に対 11 にからした かんれいがならぬが、之等少年に到しる、それ故に少年が不良になった ける党側は権助て大きく時間に 低に関することの出來ぬものであ

任に闘することの出來ぬものであ

て其の犯罪行爲、不良行爲につい

つ何より必要である、少年保護事 場合には少年を確める前に少年を

といる現象が生ずるものと客裂さ 然らば現境の悪化と訓練 で發生せしめられるかと申しま

に発致された少年は約一萬人とな

ある、大東亞、戦争劈頭世界を陥倒させハワ

『此の頃の若い者は』と聞ふ首葉一となった、昭和十六年十二月八日

く部じて強くさせようーとうが年保護迅助や

銃後に呼びかけた

しよ次の九軍神

政父慈母主義で指導

聞く毎に成は反省し或は設備し來

をして等しく頭を垂れしめた九軍

精華を競嫌して散華し、一歳國民

な役割を協強して居る、若い者の

の定理として職争は少年犯罪を出 い部国が又取争によって擴大して るい光節ある部面の外に、数だ暗 ではない、今申した様な極めて明 處て

「職」は

高少年達の

総

良、訓練不足の三方面に分けて考

へられるのであって、これ等が咳 原因は途間的深殿の不良、環境不

るのであるが、透明的素質は戦争

とを根骸に遡つに探求すると斯様

して居つた少年保護が半郎に於て

戦争と少年保護は藤保護

一般成力の増重に置すべき重観問題(後一時中から観戦所第一會職監で超った年前の徹氏制に呼吸し、直一條前振戦者に訪問、來る廿三日午

なる路周环項を樹立、これを朝鮮 戦強制に即應せしむる具體的方額鮮における一般國民體育を決

録成に逃進してきたが、耐々決勝

半島の決敗既育は、總督府の表展一の熊斉確立の急が叫ばれてゐるが

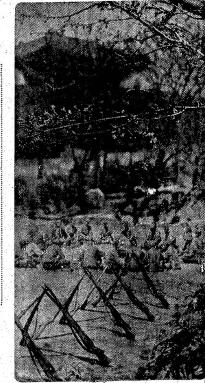
感機関として昨春設立された朝

小職無密は半問職等の一大決戦化。くこととなったの情が得ていません。

慌振役員からなる答申委員會を開

體育振興會へ諮問

武市少佐談 いよく米英



次の如く際る

ミルン灣に海鷲の大戦果

本土空襲の夢 **益動する敵機を殱滅**

し腐々競後の結束を固くし関土防 して忘れてはならない、銃後は尊 ことに我が海町は常に機先を削して完腐なきまでに服候して、海町魂を破損したのだ 線第士と同様な氣持でいや線ろ一の機能を取り登戻り上気を寺つよのだ、どうか銃後の構君は、前一あと五日に迫り祭典本部では各般 敵米は日本本土の容等空襲反攻を企て、

軍當局から贈る

【東京配哲】嫡國神趾臨時大祭は一

歸農運動に

道を諄々と演述、終つて、米蒙堵

じめ具態的事項に開し、各係官が 蔵、番裏作奏の積極栽培戦隊 國民皆唱運動

するとくもにこれに進んで協力す につき地主の職域率公の完きか

氏抱負を語る 渡滿の和田傳 関期間中は影器店、製茶店、カフ民館帰運動を展開する、すなはち

師も選しく食棚増配を置って正午

ザツクザツクと急速調の軍務が選じく大地を踏みしめてゆく、この軍犯はすぐる日大陸の競野に関られた敵兵を敵陣を踏み越えた策略。

野政部尼ヶ小州上のの統令に交続レイポット一意入れる。全身开みづくの反映は上衣を関いて、敵師の食事に移る。「機の敷が一輪なた」一条終の感は光が白く翳をふき、様は白く或ききつてある。軍に背極の数兵が深く 居に喰ひ込んである。 結兵たちの襲れてのち已む追蹤行 小休止は櫻花の 下で

任者四十餘名出席して開かれた。一奉唱、決成下新眠人の固き決意を

南(北へ後を追って軍と勇士は戦ふ威友の上を偲ぶのだ……こ安心なさい勇士をも、春の 花にも似た勇士の心を慰める傾りと語に較後 銃後の春に前線を偲ぶ勇士 南方飛線の勇士をちに一枝祭つ々おい歌友この機の花咲いたら

に行進、宮城遙拝、聖壽の萬歳を

午後は一同二軍概節|田山道場に宿泊する

☆……旅客の帰還を

協力

國! 日本 畜大合資會社國! 東京日本権空町交叉點角

その一最近京城野を

結核治 四

の近道

茶|煙|庭|花|楽|果 の|草|木|卉|蔬|樹

の機用際:油機構,根.7.1

都聯繫・所況研閱化津今 广大・阪大

WE WE

目指す皇道文學

けふ文人報國會結成式

を指導し家庭にまで普及させる、一家を左の各地に派遣毎日午後七時の数などに於いてはこれの歌の方二三名門祭者一名よりなる厥唱指導 日楊州郡藤政府邑▲五月七日利||四月二十九日水原郡水原邑▲五月四|

界額に立つ皇道文學をめざす《朝文學訓》が一塊となり、日本的世 鮮文人報國會》は十七日午後一時

もつたいな

野がある

右二册無代

庄村研究所

懸

尋

ね

在所見が修飾す一番地・眞本祭祀方田・所見が修飾す一番地・眞本祭祀方田・一番地・眞本祭祀方田・一本地・眞本祭祀方田・大正三年十月二日生

をばかり子供連れの婦人の足許

日本本一世界の

本部地の関連が選出に対大学中に、一本部地の関連が選出に対大学中に、一年の「現代が対す」である。以上大学に対大学中に、一大に九年に月十五日生大に九年に対大学中に、一

《随便》的主,顺序上下"器"详鉴观,增衣、多数《空产智物《海老茶地三水色》大安排

切符を増きあげ近距離に買換へ

とつてやるからと甘言で底

第七の大地 新生の大地 がまった。 連ねに一節な を開ける。 連ねに一節な を開ける。 連ねに一節な

ル本を 大阪日ミュニー がはれ悪いの新大地に関れたといふと数はれ悪いの新大地に関れたといふ結核患者が死生の境から、奇しくも

とり列車はとても基 文盲の興客を手玉に

決職下半島文恩の助用に対

関係が發展的解消をとげて、半島 朝鮮川柳協會、國民詩歌聯盟の四 朝鮮你句作家協會、朝鮮文人協會一

主大會開く京畿道の地 力朝鮮聯盟懷成部長大家虎之一

日午前十時半から道際第一會議室 歴魯主催地主殿榮報國大會は上

誓ふ食糧増産

心開催、高知事臨席、松本道監會

脈をはじめ井原朝鮮印巻駅長、波



十五日内地から幼児と踊った蔵 りたい親心から、ボーイに附を をつけ狙ふ熟徳ボーイがある。

初見一人の座席料士二國とは、

のマジオるのが 生活戦争へ』 凝波

胞の増配と意思心の形態が呼ばれてゐるとき

・湯杏所・消費留の湯に

京城は新町十一番町・丸町車 「頂」 七 「茶」台

その若返りに

無代進星等於機能 イタルゲン

未着につき本日休載

小説大いなる祭原稿

若若 干干 名名

なるのである、先間私は少年 支獨 那逸 語語 改京 『科科 泉都市西

部大戦による少年犯罪の増加に對

る対策として生れたのである。

期し半島在維著に對する電圧一部力を切に御順ひする次第で

作業ホルモン

朝後の表場。 更年期間宮 老人性疲勞•精 駅 鉄 落・謎 狙 季

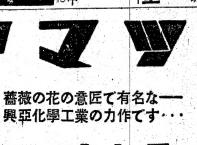
東京市京議區京橋 丁目 ラ チ ウ ム 製 着 株 式 舎 社

MT-16

深い関係を持つてゐる、內地に

以名(城北中學院)申請中 場 國語 學院

ノ京中合町東大光堂



パパイン



を治すには 番 か 番

朝鮮セメント株式資地

成ノる表示液血管権ノ登録又へ其ノ麻用予以止取録言派ニ依リ來ル五月一日ヲリ第十五回定時株主き曾式を石穀書換停止公告

れてとしくなる

されば辞し

らず、配泊日数は、四日の短額 五%の増加を見せてゐるにも拘 に比して各船揚遺数頃は平均甘 何投力増進狀況を示せば、前年 三月一日から末日迄の埠頭船舶で荷投に劇別的記録を示した、 開鍵管下部頭の好成績を収め港 侵陣頭化に努めた結果、隣然

青年の苦心で出來上つた---の木炭ガス磁生度が街の一無名 【大印】殴ら油も受らない問器

【批與】古頭、夏萊與公立國民國

新入生全部が簡保

限したところ、双手を撃げて難

現場田恵光君で昨年六月から家

稔りの秋には二十石の收穫を… 千万人をある。 りで栽培

蓖麻畑

本殿の超てをあげて服時間制に切

李恒九男爵家からも

門で「図あつての家資を」と起上 醫生會生らも

九男は人も知る日韓州合の功臣故 一種里場を通じて献物した、

日火爆、釜、大凝等夏闌器二百六

一覧三十五職を海軍武官府に歌

京城春競馬

区國民に實際節限の気傷へを服

と郵路一ノ四三京城茶房主藤原健一午後一時から関係者廿名を招いて 鍾路署の防犯防火座談會第二日

太似氏は阿茶房の開業綱三周年配

年の質績に激して本年度も技術指

導者變成をめざし萬般の事項につ

舞踊公演會 日からの 來る廿三

警民一

體の必勝魂を誇示

憧れの映畫。第二彈。

要領打合會

出征軍人遺家族を慰める

がかけられてゐるが、 の施行によって一段と拍車

終~の一場面】

る半島青年の凄じ

では「朝鮮海峽」の撮影が

晋等その一颗を逃 大東亞版の完遂は

い景朗は、徴兵制

フテリヤの研究

卅一歳の若さで學位獲得

ス産

瀬原通町

戶

醫

第二町一人五 質本二 の一人五 質本二 旅

合試關拳

明があって座映画に移り、忌戦な

」 る職文でみごと三十一歳の若さで は、フテリヤ蘭の歯形の研究』と殴す

る希望を述べるとくもに意見をと る防空態勢の現化等に属する説

はして際民一門の必勝魂を酔

同大學磁學部劃手、附照透院談

勝度の総計も島取のお断さまです

とゝもにその翌春にかけて京城の文の内容は同氏が同大學卒業

同同醫

満鐵管下で斷然筆頭

羅津の港灣荷役新記錄

れ近く者に登場する管本所試験官の立領で立派に行は 成功したもの、生能試験も先月

数を重ねてあるが、その父親一として入所、明日の光祭へ猛跳

のが本年は僅か十九%となった

年一月から埠頭靴内の

状況、如何に努力してゐるかぶ

殆ど休み隊止といった

【顯南】劉南師題では皆下各部 兵隊さんも模型機

時頃から三時まで一時間冷水に

全部加入せしむべく前連中 半ケ年分前約の系列しい成績を 成、一人ももれなく加入、しかも

された開始数に早くも第一回卒 べく昨年大邱大休寺概内に新設

見に一年生以上も

新生大邱實業學院 【大印】國民殿校中途逃過或は

で三年間一日も飲かるず難けて

通理台に登って宮城を通理した。

三號型(十行)

ゐることがこの採判明、邑内の

響き上くいつ

三十1日 京西 牧 語 夢 物 語

に千圓献金 開業記念日

日本ニューニュー

教育の長期の最初の原 東日常士五日上

剛團是群 具属定 全球形金 医双枕腔鞘田 配 総制 的人居民间本部 數據及少 不過算 排光者數及及源 工工工 (161) 快速消 超子证 (161) 快速消 经企业金数 等比较 定归金 定品品品物質值

バストンパック界花緒代用細髪

指揮刀















京日案内

タイプ門引受

半島豐大

高速度 被労贩

^熊優**艶麗光澤**寫

京城 地方法院

ケン・ 虚 ニ

川島造船所小澤義郎東京市京慶岡島 東京市京慶岡島 京城府遺跡川〇番崎 早 間に 田田 に 好 節 ある

院屿貿

齒

■ 疾は一見極めて簡単な病気に思われておりますが、 気に思われておりますが、 もつ危険なものです。 一本のムシ歯にも私共は充分の注意と防衛とをなさればなりません。

第二戦線、飽まで阻止

ヤジニユチ 向方の線戦

英、土に商船

こと感である 四、マルタ発軍司令官英卒軍少將 四、マルタ発軍司令官英卒軍少將 かんだい 歌に従事す

イタリー本土、シチリヤ島など

艦船五隻を撃沈

【ペルリン十五日間盟】総統大本 | ドイツ快速膨縁は英本土南部海岸

ン級油槽 一次、その他変要を曖昧したほか、

哨戒既一、四千トン油槽船一を踏 において英田盟を興略し臨恣監

獨、强力に反撃 クバン地區湯戦

> 八日後、四別事は十七日朝いづれ 司法官會同四日目

さらに四千トン油槽船一隻を繋沈

したことが判明した

は数日來活動化した既接で、赤町は数日來活動化した既接で、赤町はストツクホルム十五日同盟】前

第四日目十六日は裁判所側は私等

獨快速艇、英船團を襲撃

第三に群から域にかけて加はる沙 説の階層は新しく参加の米兵に全

に對し時間五袋を譲渡することと

人は今回トルコ

エンザテレグラフ紙の報ずるとこ

【リスボン十五日同盟】エクスチ

を控へて防禦線を仰じてあるが、飢はアーニム軍と合流し背後に海

この北脚に於ける硼鹼質が今後が、も動れてあない、それは又質同が、新しく住命されたアイセンハウアを放入て朝空観を作じてあるが、抵戦する方針などについては「智」見られてあるに對し短硼硬が噴は、中の水き最後の一長まで英語的に、が、悪年硼酸質合せて大概の〇と、サ北の一角に後掛したロメル、微くは、スターリングラード、既告・職時の兵力は正確にはわからない。

個観虹が北アフリカを搬送してシ

が防烈に対することを指摘してチ ユニジャを恥く求で死げせんとの

千でその柳兵力は約四十萬に澄す

米第五集階及び北間フランス軍者

ナリヤ局域はイタリー本土に引揚

てをり、またこの引掛けにはシチ

ソヤ海峡を反脳観印の海空田が制一海岸を敷に兜へ、地中海の総筋筋一両に有利であり、この有勢な戦を

本であらうと見られてある。而も ンドン交電=東莞野がは十五日回閉」ロ 英庭領大勝ラツダー(以下の空がから)と見られてある。而も ンドン交電=東莞野がは十五日辺 「中東軍司を国民国政策大勝ラツダー(以下)、 東州力の比較も別額輸放 「田東などの窓和を続合して地中海 「空る部を範囲す」 「中東軍司令官国送軍大勝ダク 「大下ツ交電」東莞野がは十五日辺 「中東軍司令官国送軍大勝ダク」 「中東軍司令官国送軍大勝ダク 「大下ツ交流」(以下の空 大「(日本南洋とりテニニジャ 「大下の空 大下 (日本南洋とりテニニジャ 「大下)」(日本南洋とりテニニジャ 「大下)」(日本南洋と)」 「大下)」(日本南洋)」 「東京市) 「大下)」 「東京市)」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市)」 「東京市」」 「東京市)」 「東京市)」 「東京市)」 「東京市」」 「東京市)」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市)」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」 「東京市」」 「東京市」 「東京市」」 「東京市」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」」 「東京市」 「東京市」」 「東京市」」

ける徴候は全然見られないとされ一希限をもつてゐる、樹酸似として

のる。米匹側の情報を綜合すれば ゼルタ、チュニス地區特殊の地形

もに非常な関心を以て注視していためでもあらうが、影响ではビ

ン関下の英第一段四、モントゴメ ーの第十八兵職内職はアンダーン

見ても春から夏にかけて脳臓形は

周五千トンできる 職に述くもので五袋の緻密数は一 なつたといはれる。右はアダナ密

地中海空軍統合

反樞軸司令部を設置

何なる作職を展開するかは敵味方一最後的の段階にまで済迫ってゐな

側ではチュニジャ福輸班令後の作一せしめんどの思解をもつてゐる鏡一部で防觀に適し敵の多數の職事団

れ主としてチュニシャ方面の作べーツ(両司令部は五部隊に分一、西北国軍司令官 米軍の別 ス

レニングラード郊外の重工業地帯

フスキー戦からコラ半時間部の力・防戦に努めたが損骸超をレく、ム

一歌節機は赤軍飛行機廿四機を監墜

部取締のフィッシャー半段のモト

部試験のフィツシャー半郎のモト の米英数配職物を傾用して必死の提覧に努めてゐるが、十三日も北 エアラ コブラ、ヘリケーン など は連日しきりに赤軍後方輸送路の一道を爆砕した、赤垣はカーチス・

完全に確認、版車十六台を整催し **軍兵力二個師駅のうち二個際除** 試みたが、強縮阿里は猛然反配を

れる、赤斑は更に沼跡地帯方面か

では地上駆隊の開発に代ひ郷空戦、膨戦施設ならびにムルマンスク勝を急襲

獨機、五十四機を撃墜

資温明虹の様る山岳岐地の高取を は十四日クバン南方で攻戮に出で

「瀬垣砲兵験観測班員宮速レン大撮影」、

個級形はビゼルタ。チュニスの腕。まで関止せねばならないので、 **尾してゐる限りは危険が伴ふ上に一路を敵の使用に京かすことは聞く** ー・トーマス・プレーミーの繁明部の意間を鑑問に表明したのはサ

る様子だ。以上西南太平洋田司令

数の低用機が米闕内に遊んである 質似を開始した、まつ四司令部は

らずだと述べたが、當時エー

植輸質司令部は凝洲政際と呼順し

の用意める冒言明したため、

告したが、同時に陸巡長官スチム 西南太平洋戦級に空軍兵力を増弱

四南太平洋軍司令部に開任

「フェノスアイレス十四日的限」一般州外相ハー 空軍増强を終つて 米海軍と對立暴露 縁の敵司令部躍起

プレーミー、蘇洲部村ジョン・カーテンなどが類に日本町攻厥作戦の秘跡を高いを辞具、はしなくも米積海町長団ブランク・ノツクなどと弯見し。四所太平洋における欧政作戦の建跡が職難技能総戦兵力の増殖を限期してあるが起端戦争機関・電射・・トーマスなどと弯見し。四所太平洋における欧政作戦の建設を開発した。 と削級燃指加官マツカーサーとの間に太平洋を距でて同士討ちを滅ずるといる珍現象を生ずるに至った

- 少mならびに航空隊司令ジョー 「するに至つた非費を指摘し、日本 | 水域方面の低級佐米國政隊が手塞 | たから緘梨を惠くしたのは恃のマー少mならびに航空隊司令ジョー | で、日本航空隊隊がオロ殿ならび、するや海軍長官・ツクスは十三百 | 靴を難した、石倉風殿がワシント既にマツカーサーの戦心ともいは | で、日本航空隊隊がオロ殿ならび、するや海軍長官・ツクスは十三百 | 靴を難した、石倉風殿がワシント 取は豊南太平洋の郷経職を確保し、ちなくやってあるから出先の指令。 ツカーサーで『近代海賊においてするに至った非質を指摘し、日本 水塊方面の値線は米國隊隊が手第一次のと乗りる日・・・・・・・・・・・・・ ボバ 述べてゐる、右報道を

極受しなど受けないといはんばかりの国しは酸除ばかり属能ではない、概然し

図に報ってある有様である、しか | ば人的資源の戦乏こそ豪洲最大の ○差行することは不可能で一々米 取傷原料の 映験等々を 別果すれ で呼感してゐるが、哪力で嚴重。 乏、政界の愚觀、理輸機關の不良。 「然の一般として弱りに對日抗」に當ちてゐる、即も人力致敵の戦 人的補充に 勞働强化は燒石に からず、ために國内は敷々の苦脳 悩む

工場勞働者三百四十萬人で、常る人員は軍隊七十五萬人、

よればと、マッカーサーの管明に 院上を基地とする次三一の単語」 路に對する支配撤は海上撤力に場 と述べてゐる、從つて意洲への水 のがマツガーサーの意見である。

闡印系に命令を發す

るかについては議論区々として決 で西南太平洋に對し空瓜を瑜弾す ワシントンにおいてもどの程度ま

容に開聯し次の通り報道してゐる

た、エーピーの前線特派以マ

で反駁し、こくに開着間にとんで

が大事なのだ。と素人海軍長官 りの取場で材の供給は双の如く この唯一の飛みの縛たるアメリカ

局競夷によれば

いふのが消息筋の一致した意見と

石の中、駅岩

現在義派の民力能に生産工業に
くなかった製造工場の設立を見、女の別なく一日・英色時間を限り、禁止する試験表した問題表によれば
自動車エンチンなどの戦節に全、にて一敏騰騰に急許するものは男、戦‰衝撃能に工場砂勝河の移動を開びつるらう。七日の豫州産時総計
は現在二百十九ケ所に設立され
「素値して同居で封」Eメルボルン」の形で十七日営相カーチンは金融側であらう。七日の豫州産時総計 考慮して同局では二日メルボルン なく人力電源局は短時間が膨制を 敵性銀行の清算

これら確認の努力助員も矯石に

如く破裂した。 局では來る十八日より開始する敵

在ジャワ銀行、オランダ銀行、第一條 海軍民生府長官は今度所

通り定む 局では海蛇占領地域の敵産銀行清ーリー 【マカツサル十五日同盟】現地営一員五名死亡した外はいづれもイタ 現地當局談 中立國聯盟を提唱

ス潜水艦により解沈された、頭組

平和産業を全く職機しての戦後と めて不健全なもので労働力助員は しの極洲の単常で場の民服とそ極

印稿関係の労働に就業せしめるこ 事労働に皆てることとし、又十六

才から四十八才志での未婚婦人が 一萬八千人遊んであるとしてその

増強と体力。刷新!

スチムリン辯明

第に 早田法務局長と一人 世分づ

西南太平洋方面における日本航空

考慮を加へてをり、今後同地域要武器、資材については総えず要武器、資材については総えず

協議會に兩氏原に開

る全國金融統領協議回に朝鮮

日午後空路東上、廿六日昭岡田

緊急物價對策

戦後にも

總裁より緊急物質對策に関し説明相以下各関僚出席、鈴々木企進院 午前九時首相写版に開催・東條 定例閣議で決定

時中立性を嫌談すると、もに収後の平和台座において履後所建築に乗し中立傾の主張を折込まのみだよる『戦限』の組織を提唱してあるといなれる。すなばも右戦限によって中立各國は減の力による『戦限』の組織を提唱してあるといなれる。すなばも右戦限によって中立各國は減い、スペイン談所は目下名中立側に募して中立側

せんことを明してゐるといはれる

何十一時敬密した 要綱につき説明あってこれを決定 より十八年度金融類非常回收質施

ゼル十五日同盟」反艦・破空軍は ベルギー盲爆「フラ

四日午後四日より同五郎に至る間大郎ベルギーのブルーデスを完成 住宅間に宜添き浴び本市協の間に 死者四名を生ぜしめた 英機廿三を喪失

地下数目機の態質が

も販場だと烈々を る地産精神の發螺

火の敵愾心は此路 ずにおくかくと既

地下数百米の地底

の全身に漲る地蔵

て一歩も退か

の決意し、勝た

徵兵制 食糧事情等

ー島の現狀を説明

宮會議出席代表の感想

州る米英職滅の淮畔の雄叫 で励る。それはまた銃後に

龙新貝司政局長、金村全北、山 めて終了したが、同會職に出席 首相官舎に於ける歌歌曲を以つ

次戦下に相應しき多大の成果を 日から四日間開催され十五日

出は雕京を前に宮藤に對する殿

來電=イギリス空賦者は十四日夜 イギリス爆跳部隊がはじめてい

銘

衣

職機廿三機を要失した話十五日ツ南部のスナドカルトを空襲。 【イスタンプール十五日同盟】 印度武器工場暴動

朝鮮協會招待晚餐









Can 、先づョーソを配むと教る日から 1三日間で話にない思臭の似が 個和に大田出ます。 個和に大田出ます。 風緩のた快効 進代無 快通療 8世や時間間の旺息 一つ よれま込申 「まり送をし間法 n= 1111年の五日以内部に出ていた。 九五日大路田

「東京電話、東上の新聞音歌談 ヤップ州ラワルピンディ近郊のチー 「東京電話、東上の新聞音歌談 ヤッララが踏工場に最近場跡が超一 展述に山木、金科、瀬戸、柳生各 ヤクララが踏工場に最近場跡が超一 保かれた中央朝監管部行の午殿 (図書が出たにいたれる、巫の起り 中かれた中央朝監管部行の午殿 (図書が出たにいたれる、巫の起り 中かれた中央朝監督部行の下段 ガスは方のり困ねで秘煙や病質胃の性悪

肩感

生理痛の解消し 間も独射よりも簡単で効果の 関も独射よりも簡単で効果の やれたナポロン壁が特に推奨 さる。 アボロン値・ピーナボロンありな・パスクの他内服用として 社會名合木大 的治路區田內市京東

、神経痛手足の痛み等の病因を綜合的心臓病・心臓肺類・肺・肋膜・胃弱動悸・息切れ・黙ね汗・唆を去り、 築作用でよく手當し健康體に導く! 發寶元 教心本師 保持東京東京標西八丁場二丁目 土二

動悸・息切れ・熱和汗・皮を去り、散性・息切れ・熱和汗・皮を大り、散種配伍の『敷心』は、内臓ペスグ関化し、抗病ホルモンと血を増して下、原体、静脈他の、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、大き、 膊 手歯と食養生の本進星頭五側。全國業店百貨店にあり

腺扁 突幼迅速なり。 健めて強烈にして& フルエンザ菌にも 殺菌作用はインの内服による 從つて肺炎への **独行を組止師** 東京日本藝

○岩井誠四郎氏(班大教授)十六日入日『あかつき』で開場

群馬縣『東國敬神道場』に於ける學生の錬成

った。除負は十八歳から前級まで「二四名、平北

理楽界図の徹底を別すること

質質の継成陽冶をとけて決敗下

に派遣、質に部落中核治としてそ

各道班每に出後前各處民道場京

産をはかるため総質がでは朝鮮器

心を関れさせて殺は年品の連急地

征勇士道家族の繋然なる婦公園道

戦場即應の錬成

平沼さん戦ふ體育の抱負

廻ってかて奏快ぶぬが頭の上か し巡場まで八〇米ほどの坂を駐昆 かり冷水で身間を拭き消めため

提ぶ人は平沼氏を中心に燃展習長一般監督器を背負って刺っ十四氏、一に到し平沼氏は鑑賞の一切をあら

て敷場即限の親技嫌成を強調、

錬成方法から切り出して、これに 路域は現下勝つための限刀均限個 質を訊くを食を同日午後六時から京城旭回春人共衆級の一望で開いた【編篇=平泊氏】

京の途、十五日明帯域したが極低に基準の関域に減り明域機で発売させて平和日を取るく決度機関、は新生の関連反対整理三周年的総行第11日本文化証明としての重度を凝して大陸総由、開発と日本機能発を指揮してある若さと基準の人、實施設備具本部第三氏(大日本機能登域技能

崩れる正坐

見なんだその 県生で主催者は朝鮮疑愚智、参加 人員實に六百名を超える多數に上し 苦行を克服摑む日本精神

本業後の記職に備へて内地式**密**機 本部、國際情勢などの謀目が各事 般常識その他國際の 曾や道場での歌見であって、 共にこれ等の教育をも行ふには五ながらの日本精神に関れさせると 日間の日敷では少数容るとは

一般格といはれる、嫉神道場でも、なきつと極ら落すことを信じます。

必ずや米英城口の日を早めるでせ さうして かうした 國民の派献は一の女性として贈りの指導に皆らせ

大陸の開拓圏へ

各通的観幽から選択された指導者

遊ばれた際以二日卅六名に敷日間 十四名および河岸殿圏から、五名宛

内助の奉仕

・ 開城殿に超辺し、映員の内眺の動 ・ 年職を湖洲開揺青年華勇殿および ・ 東京の内側の大き 大東亞省の協力を得ていた。

開拓戦のもとに国家り、主として 學童も

『いさ生態』に能へる交通部級の一ありさる十二日から道内一層に施 、足の訓練、最後の仕上げ

行された交通脳線も十六日を最後 に五日間に亘る質販的猛削線を終

實物一小聢り

左右へ跳ってゐるつらに、早く

がて行った網典は、やがて立場った、孔明に命ぜられて、先へ監 「あれこそ、養殖の感です」 <u>II</u> 【123】 吉川 英治(作)

筋にが、かうなつては如何とも加った。大手七四種、八六雄は唯一の勝ったが、かった八元も伝統ながら油がない。 後三國志

(特)是一般地震

この鉱相位置大にしてあるが、こ一個得する『アア道場に死てよかつ

けなければならんのか。との疑 しばじめは 同成こんな苦行

成を了へて随る一塁生の喰った紋

上述く途中二名の解薬に進場さ 民の顧問既優士を禁何、事務

治療法

削九時過ぎ目宅か

獨特の良效

とそかわる へ店栗は増芝・銭数日-

僕らの

射機銃を献

千六百圓献金---- 天晴れ壽松校兒童

なるべく浄土出身の開拓圏へ配脳 つく開拓圏を巡回するが、除員は、 辯、整職、臨耕などの率仕を行ひ除員の被服の補級、洗濯、炊事、消

けふの市況(計)

强

重工業中心

WENT YES

人公 月や

現はれた層は爆弾を落すであ 能だ。その時は我々の頭上に ても、随日成千と以外する図 で全部は関することは不可

農道魂を學 食生活に科學心

日州省は集めて讃演

お江戸名物

『一一限ふに一人の委縛にすら録れ自身を、解説するが頭く、唇をれ自身を、解説するが頭く、唇を

とができない人向に、何で舞

一番。彼はほに、安

宿崩土湿炭質の燃燃なる耐公腐計、立盟国近場及び蹴躍神衛患疫修了| 履度卵土の気の始寒、まご腹内地の鍼がした鰥國生の虹原と出しの青年で解真四百三名・これな公 | 18)各方面に一町村、一道荘の 朝鮮農報隊內地 家にも各一名宛を配題して監察期 智だと、関係科別普及協当では來 智だと、関係科別普及協当では來 に科恩知識の普及を圖ることが脱し、

り部隊大概堂において上坂部隊長 下〇〇柱の突然で振める上京部隊 日本後女後、これならに北文〇〇 城地十六日 同盟」故 つて行けば時間に間限なら同時で陸近中後話院氏二氏(『熱極殿)以 らお立口名物が状ふらが出来る の合同歴経然は十六日午前十時よ 上坂部隊慰鑿祭

恐らくそれは上事の場だらうと

たが、その母はい弦何處にゐる

ることになってある

たほ石〇〇柱の英葉はいづれも昭 月までの間に属四、関中地區の刺 【金泉】來る五月廿一日の日 邑議改選に萬全

旨に則り置に有為有能の決蔵 員機改選を削に出では推闡部の本

きら | 商会 | 商 | | | | | |

袋組はかなしんで、太守人が天水の城中へ割いて

きせ、ペッに超越に命じて、上事 とせ、ペッに超越に命じて、上事 とな、ペッに超越に命じて、上事 紀を財威してある土地は何盛

回、関城の総を数ひ、惟せて母のでたるものゝ道に、そむきます。 一年だる ものゝ道に そむきます。 一年だる ものゝ道に そむきます。 一年

を一の他に記述

安東證券株式齊

の、 蜀へ皆誠なよこして、 夏帆都 らんと云のて参っだ。 ——で、い ま御身を脱つむがであるが、 萬 滅 ので、 すぐ萎縮を辞って來る 115 とか 土掠緩縮 聚報於國本部 0 質の魅力・歌と、りのパール・リッター リョ 日七寸 開公り限間日三



同時大公開



城京喜

過心心心

開公日七十 加賀 邦夫・久慈 行子演出…落合 吉人 達頭の部南高

心が配め 本